

家造りも運転もエコに

社員対象初の燃費改善講習

室蘭・住まいのウチイケ

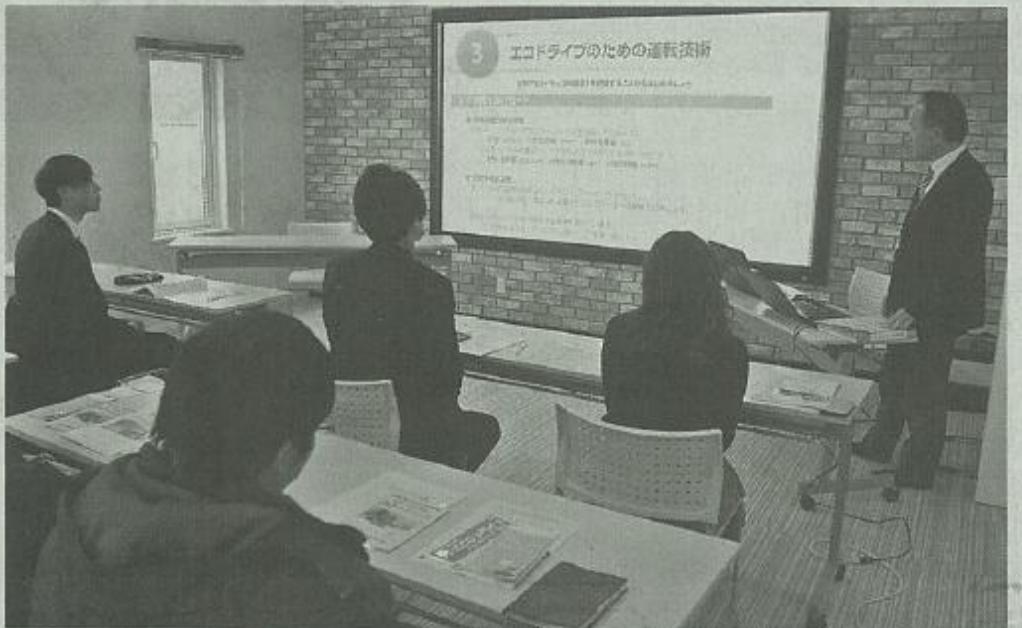
新築・リフォームの住まいのウチイケ（内池秀光社長、室蘭市八丁平）は、道が推進するエコドライブの出前講習会を開き、社員らが座学と実技を通して、燃費が改善するスマートな運転操作を身に付けていた。

同社では社員が通勤や営業回りで乗用車を運転する機会が多く、職場内のエコドライブ推進を図ると初めて開催。室蘭中央自動車学園（八丁平）の協力で、座学と公道を走る実技で、燃費に優しい運転技術習得を目指した。

同社研修センターで行われた講習では、初めに本輪西、港北地区を8の字に回る約2・7キロのコースを普段通りの運転で走行。同セ

ンターに戻り、発進時にゆっくりとアクセルを踏み出す「ふんわりアクセル」、速度変動を抑えた運転、停止位置を予測して早めにアクセルを離すエンジンブレーキなど、燃費抑制に効果的な運転テクニックについて講義を受けた。講義を踏まえ、再び公道でエコドライブを実践。燃費で比較すると普段通りの運転に比べ、最大30%の改善効果がみられた。受講した内池社長は「少しの意識で大きな効果が得られた。当社の家造り同様、環境に配慮した運転を実践していくたい」と話していた。

道は二酸化炭素(CO₂)排出量の削減に向け、道内の事業者を対象に、交通安全とエコドライブ実践の一貫的な普及啓発を行つ出前講習会を開催している。（菅原啓）



燃費が改善する運転技術を学んだ住まいのウチイケのエコドライブ講習